

令和6年度 定時総会

議 案 書

と き 令和6年6月23日（日）午後1時30分

ところ 岡崎市社会福祉センター 多目的室

公益社団法人 岡崎市シルバー人材センター

令和6年度 定時総会議案書

次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 顕彰
- 4 来賓祝辞
- 5 議長選出
- 6 定足数の報告
- 7 議事

報告事項 令和5年度収支補正予算（第1号）（第2号）
報告事項 令和6年度事業計画、収支予算並びに資金調達及び
設備投資の見込み

第1号議案 令和5年度事業報告の承認について
第2号議案 令和5年度決算の承認について

監査報告

第3号議案 定款の一部変更について

- 8 閉会のことば

令和6年度表彰者名簿

岡崎市長感謝状表彰者

模範会員

柴田 昌志	田中 弘子	服部 ヒデ子
-------	-------	--------

岡崎市社会福祉協議会長感謝状表彰者

模範会員

有馬 岩夫	大加 和正	近藤 金男	斉藤 勝久
-------	-------	-------	-------

岡崎市シルバー人材センター会長表彰表彰者

優秀役員

棚田 正哉

功労会員

上田 康清	大久保 芳雄	太田 晴久	小笠原 幹夫	加藤 延孝
加藤 安夫	神谷 憲一	亀垣 隆造	倉橋 昭光	黒柳 勇
杉浦 弘	鈴木 宏	高橋 敏男	田中 孝治	富田 克則
長坂 徳政	中根 喜代章	中村 春男	林 慶治	深瀬 典男
深水 紘	古谷 厚司	水田 文雄	宮脇 俊光	山本 一郎

模範会員

安達 英雄	阿部 妙子	安藤 勲	池田 尚孝	石橋 良子
磯谷 宏	井上 恵右	今村 邦生	宇井 鏝輔	内田 和裕
内田 清治	内田 正俊	宇野 千津	江川 静雄	江口 勝重
尾形 文昭	岡田 百合子	岡本 公子	小野 和弘	小野 昇一
加藤 隆	神谷 千代子	河合 洋三	北村 修	樹神 元一
齋藤 啓次	塩見 泰男	杉山 勇	杉山 千枝子	鈴木 敏郎
鈴木 宏	鈴木 公子	城 和夫	棚田 正哉	時吉 花江
永井 栄	長坂 博己	中島 良明	中野 幸雄	橋本 三代子
長谷川 秀喜	林 正行	廣瀬 文市	細井 利広	堀川 英治
眞砂 勉	村上 昭一	山口 義雄	山崎 博光	山本 一郎
山本 和義	吉村 信義			

(五十音順)

令和6年度 安全スローガン

最優秀賞

安全に近道・抜け道・妥協なし 手順を守って安全作業

中塚 孝

シルバー賞

安全は人に頼らず自分が主役 周囲に示そう安全行動

棚岡 功

研修安全委員会賞

ヒヤリハットは赤信号！職場に潜む危険の掃除

太田 信行

安全意識 皆んなで高めて無災害

田中 晴子

安全はムリをしない 油断をしない 慌てない

橋本 和夫

掛けたつもり 見たつもり つもりつもってが事故のもと

春木 邦夫

急ぐとも安全確認忘れるな 心の余裕が事故防止

水野 雄三

(五十音順)

報告事項

令和5年度収支補正予算（第1号・第2号）

令和5年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター収支補正予算（第1号）は、令和5年11月27日開催の理事会で議決されました。また、収支補正予算（第2号）は、令和6年3月25日開催の理事会で議決されており、定款第42条第1項の規定により総会に報告します。

令和6年6月23日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

会長 鈴木 保 光

収支補正予算書（第1号）
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	515,430	2,500	517,930	
受託事業収益	515,430	2,500	517,930	クリーンセンター処分費値上げに基づく増
労働者派遣事業等収益	7,400	0	7,400	
労働者派遣事業収益	7,400	0	7,400	
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
指定管理委託料収益	17,036	140	17,176	
委託料収益	17,036	140	17,176	令和4年度花園修繕費精算及び光熱費調整
介護予防日常生活支援総合事業収益	2,800	0	2,800	
介護予防保険報酬収益	2,000	0	2,000	
介護予防利用者負担金収益	800	0	800	
受取会費	3,600	0	3,600	
正会員受取会費	3,600	0	3,600	
受取補助金等	46,579	0	46,579	
受取連合交付金	15,029	0	15,029	
受取市補助金	31,550	0	31,550	
特定資産運用益	40	0	40	
特定資産受取利息	40	0	40	
雑収益	121	222	343	
受取利息	1	0	1	
雑収益	120	222	342	前年度実績の修正
経常収益計	593,056	2,862	595,918	
(2) 経常費用				
事業費	583,971	1,284	585,255	
支払配分金	451,200		451,200	
支払材料費等	12,500	2,500	15,000	クリーンセンター処分費値上げに基づく増
給料手当	57,864	△ 2,413	55,451	給与改定916千円、法人会計との振替△700千円、職員退職△2628千円
臨時雇賃金	10,066	70	10,136	時給改定に基づく
法定福利費	9,002		9,002	
退職給付費用	4,118	△ 1,729	2,389	期末退職給付の要支給額に修正
福利厚生費	205		205	
会議費	467		467	
旅費交通費	1,399		1,399	
通信運搬費	3,785		3,785	
減価償却費	1,408	△ 818	590	車両減価償却積立費用等の修正
什器備品費	330	3,396	3,726	事務局電話機の刷新、書庫、デスク刷新等
消耗品費	2,652		2,652	
修繕費	1,230		1,230	
印刷製本費	1,223		1,223	
光熱水料費	3,200		3,200	
賃借料	1,294		1,294	
保険料	4,158		4,158	
諸謝金	1,047		1,047	
租税公課	8,510		8,510	
委託費	7,473	278	7,751	モニター広告費、電話機入替作業費等
教材費	50		50	
訓練委託費	70		70	
消耗備品費	100		100	
支払手数料	520		520	
雑費	100		100	

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
管理費	9,085	497	9,582	
役員報酬	2,723	5	2,728	給与改定
給料手当	2,537	748	3,285	給与改定48千円、法人会計との振替700千円
法定福利費	787		787	
退職給付費用	276	△ 189	87	期末退職給付の要支給額に修正
福利厚生費	15		15	
会議費	94		94	
役員等旅費交通費	40		40	
通信運搬費	250		250	
減価償却費	126	△ 67	59	車両減価償却積立費用等の修正
消耗品費	480		480	
印刷製本費	126		126	
光熱水料費	160		160	
賃借料	120		120	
保険料	12		12	
諸謝金	125		125	
租税公課	410		410	
支払負担金	313		313	
委託費	390		390	
雑費	101		101	
経常費用計	593,056	1,781	594,837	
当期経常増減額	0	1,081	1,081	
当期一般正味財産増減額	0	1,081	1,081	
一般正味財産期首残高	75,519	5,179	80,698	令和4年度決算額
一般正味財産期末残高	75,519	6,260	81,779	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	75,519	6,260	81,779	

収支予算書にかかる注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	
[投資活動収支の部]				
〈投資活動収入〉				
特定資産取崩収入	20,002	363	20,365	
退職給付引当資産取崩収入	1	363	364	職員退職のため
減価償却引当資産取崩収入	1	0	1	
財政運営引当資産取崩収入	20,000	0	20,000	
投資活動収入計	20,002	363	20,365	
〈投資活動支出〉				
固定資産取得支出	500	0	500	
什器備品購入支出	500	0	500	
特定資産取得支出	29,787	△ 2,803	26,984	
退職給付引当資産取得支出	3,253	△ 1,918	1,335	期末退職給付の要支給額に修正
減価償却引当資産取得支出	1,534	△ 885	649	車両減価償却積立費用等の修正
インボイス制度対応準備資金取得支出	5,000	0	5,000	
財政運営引当資産取得支出	20,000	0	20,000	
投資活動支出計	30,287	△ 2,803	27,484	
[財務活動収支の部]				
〈財務活動支出〉				
財務活動支出計	0	0	0	

1. 受託事業収益の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。
2. 租税公課については、消費税の支払に対応する額に限り予算額を超えて執行することができる。

債務負担行為

(単位：千円)

事 項	契約総額	債務残額	契約期間	備考
業務システム・PCライセンスリース	23,127	23,127	R5'～R10'	PC・業務システム(賃借料・委託費)
複合機3台リース	1,102	1,102	R5'～R10'	本部・額田・花園複合機リース(賃借料)
印刷機リース	2,994	748	H30'～R6'	本部印刷機リース(賃借料)

収支補正予算書（第2号）
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	517,930	30,070	548,000	
受託事業収益	517,930	30,070	548,000	事業実績対前年度比109%見込
労働者派遣事業等収益	7,400	0	7,400	
労働者派遣事業収益	7,400	0	7,400	
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
指定管理委託料収益	17,176	0	17,176	
委託料収益	17,176	0	17,176	
介護予防日常生活支援総合事業収益	2,800	0	2,800	
介護予防保険報酬収益	2,000	0	2,000	
介護予防利用者負担金収益	800	0	800	
受取会費	3,600	0	3,600	
正会員受取会費	3,600	0	3,600	
受取補助金等	46,579	0	46,579	
受取連合交付金	15,029	0	15,029	
受取市補助金	31,550	0	31,550	
特定資産運用益	40	0	40	
特定資産受取利息	40	0	40	
雑収益	343	0	343	
受取利息	1	0	1	
雑収益	342		342	
経常収益計	595,918	30,070	625,988	
(2) 経常費用				
事業費	585,255	31,151	616,406	
支払配分金	451,200	26,640	477,840	事業実績対前年度比109%見込
支払材料費等	15,000		15,000	
給料手当	55,451		55,451	
臨時雇賃金	10,136		10,136	
法定福利費	9,002		9,002	
退職給付費用	2,389		2,389	
福利厚生費	205		205	
会議費	467		467	
旅費交通費	1,399		1,399	
通信運搬費	3,785	200	3,985	Smile to Smile案内文送付等
減価償却費	590		590	
什器備品費	3,726	500	4,226	会議用机、ロッカー、ノートPC購入等
消耗品費	2,652		2,652	
修繕費	1,230	200	1,430	車両補修費用
印刷製本費	1,223		1,223	
光熱水料費	3,200		3,200	
賃借料	1,294		1,294	
保険料	4,158		4,158	
諸謝金	1,047		1,047	
租税公課	8,510	1,200	9,710	実績増、インボイス制度による納税額増額見込
委託費	7,751	2,411	10,162	Smile to Smile登録補助、説明会動画作成、事故マニュアル校正等
教材費	50		50	
訓練委託費	70		70	
消耗備品費	100		100	
支払手数料	520		520	
雑費	100		100	

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
管理費	9,582	0	9,582	
役員報酬	2,728		2,728	
給料手当	3,285		3,285	
法定福利費	787		787	
退職給付費用	87		87	
福利厚生費	15		15	
会議費	94		94	
役員等旅費交通費	40		40	
通信運搬費	250		250	
減価償却費	59		59	
消耗品費	480	△ 120	360	定時総会支出の減による
印刷製本費	126		126	
光熱水料費	160		160	
賃借料	120	40	160	採用試験会場料等
保険料	12		12	
諸謝金	125		125	
租税公課	410		410	
支払負担金	313		313	
委託費	390	80	470	採用試験問題集・採点料
雑費	101		101	
経常費用計	594,837	31,151	625,988	
当期経常増減額	1,081	△ 1,081	0	
当期一般正味財産増減額	1,081	△ 1,081	0	
一般正味財産期首残高	80,698	0	80,698	
一般正味財産期末残高	81,779	△ 1,081	80,698	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	81,779	△ 1,081	80,698	

収支予算書にかかる注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	
[投資活動収支の部]				
〈投資活動収入〉				
特定資産取崩収入	20,365	0	20,365	
退職給付引当資産取崩収入	364		364	
減価償却引当資産取崩収入	1	0	1	
財政運営引当資産取崩収入	20,000	0	20,000	
投資活動収入計	20,365	0	20,365	
〈投資活動支出〉				
固定資産取得支出	500	0	500	
什器備品購入支出	500	0	500	
特定資産取得支出	26,984	0	26,984	
退職給付引当資産取得支出	1,335	0	1,335	
減価償却引当資産取得支出	649	0	649	
インボイス制度対応準備資金取得支出	5,000	0	5,000	
財政運営引当資産取得支出	20,000	0	20,000	
投資活動支出計	27,484	0	27,484	
[財務活動収支の部]				
〈財務活動支出〉				
財務活動支出計	0	0	0	

1. 受託事業収益の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。
2. 租税公課については、消費税の支払に対応する額に限り予算額を超えて執行することができる。

債務負担行為

(単位：千円)

事 項	契約総額	債務残額	契約期間	備考
業務システム・PCライセンスリース	23,127	23,127	R5'～R10'	PC・業務システム(賃借料・委託費)
複合機3台リース	1,102	1,102	R5'～R10'	本部・額田・花園複合機リース(賃借料)
印刷機リース	2,994	748	H30'～R6'	本部印刷機リース(賃借料)

報告事項

令和6年度事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み

令和6年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについては、令和6年3月25日開催の理事会で議決されており、定款第42条第1項の規定により総会に報告します。

令和6年6月23日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木保光

令和6年度 事業計画

国民生活に影響を与えていた長期的流行の新型コロナウイルス感染症も5類移行となるなど、生活様式も通常に戻りつつある中、国内では地震、海外では軍事侵攻が収まらず、日常生活に安定が取り戻せないでいる日々が続いております。

さて、少子高齢化が進み、高齢者人口は増加し、定年延長施策などによりシルバー事業環境は激変しており、最新版の「高齢社会白書」によると労働力人口総数に占める65歳以上の者の割合は13.4%と長期的に上昇傾向となっており、「高齢者」の定義すら固定的ではなくなりつつある状況となっております。

昨年10月からスタートしている「インボイス制度」への対応に続き、本年は「フリーランス・事業者間取引適正化等法」へ対応することとなり、さらには、「契約方法の見直し」の判断が求められ、課題が続出する中で、安定運営を目指すべく、令和6年度は、事業重点項目の5つの柱を主体に事業を進めてまいります。

特に、秋に施行される「フリーランス・事業者間取引適正化等法」対応及び契約方法の見直しに伴う令和7年度からの対応準備に向け、これまでのシルバー事業の歴史の中でも一大改革に向き合うことから、会員の皆様と役職員が一丸となって適正なる執行の取組を図ってまいります。

本年度も事業重点項目及び実施計画に基づき事業の推進に努めてまいりますので、引き続き会員の皆様を始め関係者及び関係機関の皆様方には、更なるご支援及びご協力をお願いします。

1 事業重点項目

- (1) 変化するシルバー事業環境への対応策の推進
- (2) 会員の増強に向けた取組強化
- (3) 事業実績向上に向けた取組強化
- (4) 安全就業の徹底と仕事及び接遇の質的強化の推進
- (5) 業務及び事務の改善取組の推進

2 実施計画

(1) 変化するシルバー事業環境への対応策の推進

働き方の多様化の進展に鑑み、個人が事業者として受託した業務に安定的に従事することができる環境を整備するためのフリーランス・事業者間取引適正化等法が本年秋に施行される予定である。

昨秋から施行のインボイス制度により、消費税の免税事業者のフリーランス（個人で仕事を請け負う者）にとってはインボイスの発行ができず、消費税分の値下げや取引の減少の懸念がある中、見積の適正な積算と質の高い業務内容により、これまで以上の業績確保に努める。

- ① フリーランス・事業者間取引適正化等法の施行に向け、デジタル化を推進し、会員へのスマートフォンの操作研修及び会員デジタルツールである「Smile to Smile」の活用により、法的に義務付けられた事務手続を効率的に実施し、また、事務の負担軽減を図る。
- ② 会員の皆様方が特定受託事業者となり、フリーランス・事業者間取引適正化等法の適正運用を図るため、全国シルバー人材センター事業協会及び厚生労働省始め関係機関との協議によるシルバー事業の契約方法の見直し後の新たな手続の準備を推進する。
- ③ 会員及び発注者に対し、フリーランス・事業者間取引適正化等法の施行及び契約方法の見直しによる受注手続を始め影響する内容に関し、ご理解をいただけるよう周知を図る。

(2) 会員の増強に向けた取組強化

令和3年度施行の改正高年齢者雇用安定法により、70歳までの就業機会確保等が努力義務化され、引き続き厳しい状況ではあるが、シルバー人材センターの周知に努めるべく、あらゆる手法によりPR発信し、会員の拡充に努める。

- ① 各種イベントを活用したPRを行う。
- ② ハローワークと情報を密にし、連携した周知を図る。
- ③ 愛知県シルバー人材センター連合会と協力し、各種講習の開催と参加者の入会促進を行う。
- ④ 取引先企業等と連携し、退職者に対するシルバー人材センターへの入会勧誘を協力要請する。
- ⑤ 会員数の少ない地域を絞り込んでのポスティング活動を実施する。
- ⑥ 会員による紹介キャンペーンを継続して実施する。
- ⑦ 会員による効果的なポスティング活動の実施に向けて取り組む。
- ⑧ Web入会説明動画の発信による親しみやすいシルバー人材センターのイメージづくりを促進する。

(3) 事業実績向上に向けた取組強化

会員数増加が中期計画の必須条件であり微増ではあるが、人件費や諸物価の上昇により、事業実績の指標である契約高では前年度過去最高数値となっており、委託・請負事業とともに一般労働者派遣事業の更なる充実に向けた事務局体制の整備を図り、実績増と派遣事業の躍進を図る。

受託件数が減少気味であるので、民間企業及び公共事業の受注拡大や新規事業の受注に向け、情報収集及び事業所への働きかけを強化する。

- ① 就業に活用可能な会員スキルを把握し、専門分野への開拓について検討する。
- ② SNS等の新たなメディアを活用するPR方法について研究する。

(4) 安全就業の徹底と仕事及び接遇の質的強化の推進

会員の傷害事故が増加しており、骨折事案が最近では最大となっている。また、賠償事故も増加しており、剪定作業に関しては、特にリスクが高いことを自覚し、賠償事故に関しては、飛び石防止に細心の注意を払い、安全就業意識を高め、事故防止に努める。

就業時のシルバー人材センター会員としての責務として、仕事と接遇の質的強化を図る。

- ① 剪定会員対処の安全就業研修を実施し、転落事故等の撲滅に取り組む。
- ② 除草会員の安全就業研修を実施し、飛び石事故や断線事故の防止に取り組む。
- ③ 就業中の転倒や階段昇降時の転落防止に向けた啓発を適時に行う。
- ④ 労働者派遣事業で働く会員の労働環境把握と労災事故防止に向けた取組について、衛生委員会による巡回及び安全就業に係る企画・行事を実施する。

(5) 業務及び事務の改善取組の推進

創立45年を迎え、これまでの業務及び事務に関し、総点検を行い、目まぐるしく変化する社会情勢に追随するための組織強化に向け、他団体の状況も参照しながら、実情に合致したものの構築を図る。

- ① 県内及び近隣地域の同事業規模のセンターの事業内容を調査する。
- ② 職員のコンピューターリテラシーの向上を図る。
- ③ ホームページ及びスマートフォンによるデジタルツール Smile to Smile を活用した積極的な情報発信を図る。

収支予算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	564,000	515,430	48,570	
受託事業収益	564,000	515,430	48,570	公共1.9億円、企業3.0億円、家庭0.7億円
労働者派遣事業等収益	7,800	7,400	400	
労働者派遣事業収益	7,800	7,400	400	派遣事務手数料
職業紹介事業受託収益	50	50	0	
職業紹介事業受託収益	50	50	0	有料職業紹介事業
指定管理委託料収益	16,853	17,036	△ 183	
委託料収益	16,853	17,036	△ 183	花園高齢者生きがいセンター施設管理
介護予防日常生活支援総合事業収益	2,800	2,800	0	
介護予防保険報酬収益等	2,000	2,000	0	和、支援隊の報酬・支援隊補助金
総合事業利用者負担金収益	800	800	0	和、支援隊利用料
受取会費	3,600	3,600	0	
正会員受取会費	3,600	3,600	0	3,000円×1200名
受取補助金等	46,579	46,579	0	
受取連合交付金	15,029	15,029	0	国庫補助金
受取市補助金	31,550	31,550	0	岡崎市補助金
特定資産運用益	40	40	0	
特定資産受取利息	40	40	0	特定資産運用利息
雑収益	121	121	0	
受取利息	1	1	0	普通預金受取利息
雑収益	120	120	0	その他
経常収益計	641,843	593,056	48,787	
(2) 経常費用				
事業費	638,095	583,971	54,124	公益事業会計
支払配分金	489,000	451,200	37,800	公共企業4.3億円、家庭独自0.6億円、介護200万円
支払材料費等	18,000	12,500	5,500	諸作業の経費
給料手当	57,518	57,864	△ 346	職員基本給、諸手当等
臨時雇賃金	10,924	10,066	858	臨時賃金 介護予防含む
法定福利費	9,296	9,002	294	社会保険料等
退職給付費用	3,302	4,118	△ 816	退職給付費用、企業年金基金
福利厚生費	235	205	30	職員健康診断料、ストレスチェック等
会議費	467	467	0	地域班等
旅費交通費	1,399	1,399	0	研修参加旅費、先進地視察旅費、臨時職員駐車場
通信運搬費	4,530	3,785	745	郵便料、電話料等
減価償却費	1,226	1,408	△ 182	事業用減価償却費
什器備品費	1,300	330	970	老朽備品刷新、新規備品購入、消耗備品費等、倉庫保存文書庫整備
消耗品費	2,789	2,652	137	インク・トナー、公用車ガソリン代等
修繕費	1,270	1,230	40	花園支所修繕1160千円、車両修理等110千円
印刷製本費	1,223	1,223	0	チラシ印刷、機関紙作成費
光熱水料費	3,344	3,200	144	花園1650千円、共益費1540千円等
賃借料	1,233	1,294	△ 61	パソコン・コピー機・印刷機リース、会場使用料
保険料	4,155	4,158	△ 3	シバー傷害・賠償保険3433千円、自動車保険、役員賠償
諸謝金	1,129	1,047	82	講習講師謝金、世話人たより配布・活動費
租税公課	13,978	8,510	5,468	収入印紙・消費税等 インボイス9800千円
委託費	11,037	7,473	3,564	業務システム利用料保守、花園保守等、デジタル関連
教材費	50	50	0	教材
訓練委託費	70	70	0	研修、講習費
消耗備品費	0	100	△ 100	什器備品費に統合
支払手数料	520	520	0	コンビニ収納手数料、振込手数料等
雑費	100	100	0	概算計上額の差額精算など
管理費	9,770	9,085	685	法人会計
役員報酬	2,721	2,723	△ 2	報酬 常務報酬
給料手当	3,216	2,537	679	職員基本給、諸手当等
法定福利費	805	787	18	社会保険料
退職給付費用	154	276	△ 122	退職給付費用、企業年金基金

(単位：千円)

科目	当年度予算額	前年度予算額	増減	備考
福利厚生費	15	15	0	健康診断料
会議費	94	94	0	総会・理事会等
役員等旅費交通費	40	40	0	旅費
通信運搬費	250	250	0	総会通知等
減価償却費	91	126	△ 35	減価償却
消耗品費	480	480	0	総会関連用品
印刷製本費	126	126	0	総会議案
光熱水料費	160	160	0	電気代等
賃借料	170	120	50	OA機器リース、コピー機借料、総会会場借上費用
保険料	12	12	0	役員賠償保険1割
諸謝金	125	125	0	総会準備等
租税公課	460	410	50	印紙等・消費税
支払負担金	313	313	0	全シ協・連合会会費等
委託費	437	390	47	コピー代、コピー機保守
雑費	101	101	0	支払手数料等
経常費用計	647,865	593,056	54,809	
当期経常増減額	△ 6,022	0	△ 6,022	
当期一般正味財産増減額	△ 6,022	0	△ 6,022	
一般正味財産期首残高	80,698	75,519	5,179	
一般正味財産期末残高	74,676	75,519	△ 843	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	74,676	75,519	△ 843	

収支予算書にかかる注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：千円)

科目	当年度予算額	前年度予算額	増減	
[投資活動収支の部]				
〈投資活動収入〉				
特定資産取崩収入	20,002	20,002	0	
退職給付引当資産取崩収入	1	1	0	
減価償却引当資産取崩収入	1	1	0	
財政運営引当資産取崩収入	20,000	20,000	0	取り崩し、入金が遅れに対応
投資活動収入計	20,002	20,002	0	
〈投資活動支出〉				
固定資産取得支出	500	500	0	
什器備品購入支出	500	500	0	事務所備品刷新に対応
特定資産取得支出	29,567	29,787	△ 220	
退職給付引当資産取得支出	2,250	3,253	△ 1,003	退職金積立
減価償却引当資産取得支出	1,317	1,534	△ 217	減価償却資産積立
インボイス制度対応準備資金取得支出	5,000	5,000	0	インボイス制度開始による消費税納税に対応
50周年記念事業積立資産取得支出	1,000	0	1,000	50周年記念事業費の積立
財政運営引当資産取得支出	20,000	20,000	0	財政運営資産の組み戻し
投資活動支出計	30,067	30,287	△ 220	
[財務活動収支の部]				
〈財務活動支出〉				
財務活動支出計	0	0	0	

1. 受託事業収益の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。
2. 租税公課については、消費税の支払に対応する額に限り予算額を超えて執行することができる。

債務負担行為

(単位：千円)

事項	契約総額	債務残額	契約期間	備考
業務システム・PCライセンスリース	23,127	19,273	R5'～R10'	PC・業務システム(賃借料・委託費)
印刷機リース	2,994	249	H30'～R6'	本部印刷機リース(賃借料)
複合機3台リース	1,212	1,091	R5'～R10'	複合機リース(賃借料)

令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

1. 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

2. 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資の予定はありません。

第1号議案

令和5年度事業報告の承認について

令和5年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター事業報告について、
定款第13条第4号及び第43条第1項の規定により総会の承認を求めます。

令和6年6月23日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木保光

令和5年度 事業報告

65歳までの継続雇用の定着や70歳までの就業機会確保等の努力義務化から3年が経過し、これまで事業活動や日常生活に影響を及ぼしていた新型コロナウイルス感染症が5月初旬に5類感染症へ移行となり、コロナ禍以前の生活様式に戻ってきており、会員拡充や事業拡大に期待値も急上昇するところであった。

しかし、経済状況では、大企業が高水準の賃上げを実施する一方で、中小企業が追随できていない現状であり、また、賃上げの上昇が輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追い付かず、個人消費や設備投資は力強さに欠けると内閣府発行の2023年度版日本経済レポートで報じられ、新たな課題が突き付けられており、シルバー事業にとっては、引き続き厳しい経済環境下での事業運営が強いられているところである。

そのような中ではあるが、事業実績においては、請負契約金額は前年度比6.5%増の535,024千円、シルバー派遣契約金額は前年度比11.4%増の56,560千円、両方の合計金額は591,584千円、前年度対比6.9%増となり、6億円の台も視野に近づく過去最高の実績となった。

会員数では、入会者数を上回る退会者数であったことから前年度対比0.1%減となった。

さて、令和5年度は第3次経営改革5か年計画の2年目であるが、事務費率の引上げ、最低賃金額に配慮した配分金単価の引上げにより目標契約金額の数値は達成しているが、社会環境変化の前に設定された数値目標であることから評価できるものとはなっていない。

引き続き、会員の増強及び事業実績向上に向け、会員の皆様のご協力を始め関係機関の皆様のご理解をいただき、事業を推進し、地域社会への更なる貢献を目指す。

【事業実施計画に基づく取組について】

(1) インボイス制度に向けた対策の推進

- ① インボイス制度対応の特定費用準備資金の積立を本年度から行った。
- ② インボイス制度が年度の後半から施行され、シルバーだよりNo.116号において再度周知を図った。

(2) 会員の増強に向けた取組強化

- ① ハローワーク岡崎及び岡崎市雇用対策協議会共催によるシニアのための就職支援フェアにブースを設け、シルバー人材センターの紹介を積極的に行うとともに、ハローワークと連携し、ハローワーク職員にシルバー人材センターの業務の理解を図った。

- ② 事業開拓委員会による地域における会員募集のポスティング活動を大型ショッピングセンターにおいて実施するなど年間 5,000 枚以上のチラシの配布を行った。
- ③ 会員によるお友達紹介キャンペーンを実施し、15 名の入会に繋がった。
- ④ 市役所東庁舎 1 階市民サービス窓口来客者向けにシルバー人材センター P R 画像を大型モニター 3 台から放映し、周知を図った。

(3) 事業実績向上に向けた取組強化

事業実績向上を目指すベースとして、年齢構成面で厳しい状況にある事務局体制の強化を図るため、社会人経験者の応募も可能とし、職員の処遇改善のための賃金規程の改正を図り、特に業務系の構成の改善を図るための職員採用を行ったことから、次年度から体制強化が図られるよう人材育成に更に注力していく。

(4) 安全就業の徹底と感染症予防の取組強化

- ① 自転車使用の会員向けにヘルメット着用ポスターを作成し、周知を図った。
- ② 派遣事業において衛生委員会による派遣先パトロールを 4 回実施し、就業環境等の評価を実施し、現場へフィードバックを行った。

(賠償事故：1 件)

	発生日	発生場所	年齢(性別)	事故内容等
1	05.05.31	才栗町 ※チーム作業	81 歳(男)	墓地にあるお墓の周辺を刈払機(カルマー)で草刈りを実施し、後日、墓参りに来られた所有者が墓石に傷が付いている旨の申し出があり、損害金 330,000 円で示談が成立した。

(傷害事故：8 件)

	発生日	発生場所	年齢(性別)	事故内容等
1	05.05.20	伝馬通	85 歳(男)	軽トラックで現場の下見に向かう途中の交差点を直進中に、右側から信号無視の軽乗用車が突っ込み、左肩、両下肢、腰部の挫傷を負った。
2	05.11.24	恵田町	80 歳(男)	発注会社外周土手の除草業務中の移動の際、足を滑らせコンクリート上に尻もちをつき、尾てい骨周辺の打撲傷を負った。
3	05.11.27	岩津町	69 歳(男)	発注者宅で樹木剪定中、脚立に登り枝を切断し下ろそうとした際、想定以上の重量でバランスを崩し、脚立の 4 段目から飛び降り、右足踵を骨折した。

4	05.11.27	矢作町	67歳(男)	緑地整備業務の休憩後、作業場所に向かう途中の通路で段差を踏み外し、よろけたはずみで転倒し左足腓骨を骨折した。
5	05.12.23	片寄町	81歳(男)	竹林でチェーンソーを使用して竹の伐採中、左足を乗せていた古い竹が折れてバランスを崩し、チェーンソーの刃が左足太腿に接触し6針縫合の裂傷を負った。
6	06.01.22	合歓木町	66歳(男)	柿の木の剪定作業で脚立に登る際、掴んでいた枝が折れてバランスを崩し、3段目から落下し、左足首を骨折した。
7	06.01.31	福岡町	71歳(男)	公共柵調査で現場付近に車を止めて降りる際、道路土手の斜面に足を取られ2m滑り落ち側溝に転落し、肋骨骨折及び頭部2針縫合の裂傷を負った。
8	06.02.16	中町	83歳(男)	廃棄物置場のゴミ持ち去り監視業務を終え徒歩にて帰宅途中足を滑らせ転倒し、第一腰椎圧迫骨折及び左膝挫傷を負った。

(5) 第3次経営改革5か年計画の推進

60歳代から74歳以下の年齢層の人口が減少する中、シルバー会員数もここ数年は微増となっていたが、本年度は最終的に微減となり、7%近く目標値を下回る結果となった。

しかし、目標契約金額では、事務費の引上げ及び受注積算単価の引上げにより、受注件数は減少するものの、実績金額では、102.7%と目標達成となった。

今後の課題への対応に関しては、法制度の改正に対応した事務の見直しの中で契約方法の見直しが厚生労働省から提案されており、全容の理解に取り組み、次年度において具体的な方針を定めることとした。

(6) その他

- ① 愛知県シルバー人材センター連合会と協力し、「家事援助」・「庭木剪定」の技能講習講座を開催し、会員入会促進を図った。
- ② ホームページを8月から刷新し、スマートフォンからも見やすいものに更新した。
- ③ フリーランス新法の施行に向け、スマートフォンを活用した情報提供のツールを利用した就業条件の明示等、今後義務化される手続のデジタル対応に向けた準備を計画的に推進した。

総会

日付	議案番号	内容
6/24	第 1号議案	令和4年度事業報告の承認について
	第 2号議案	令和4年度決算の承認について
	第 3号議案	役員を選任（案）について

理事会

日付	回数	議案番号	内容
4/24	第 1回	第 1号議案	正会員入会の承認について
5/29	第 2回	第 2号議案	正会員入会の承認について
		第 3号議案	令和4年度 事業報告書（案）の承認について
		第 4号議案	令和4年度 収支決算書の承認について（監査報告）
		第 5号議案	役員候補者（案）の承認について
		第 6号議案	被顕彰者（案）の承認について
		第 7号議案	令和5年度 定時総会の開催（案）について
6/24	第 3回	第 8号議案	会長、副会長、常務理事の選任について
		第 9号議案	正会員入会の承認について
7/31	第 4回	第10号議案	正会員入会の承認について
		第11号議案	各委員会の理事担当割について
8/28	第 5回	第12号議案	正会員入会の承認について
		第13号議案	委員会等設置規程及び委員会等の費用弁償に関する規程の一部改正（案）について
9/25	第 6回	第14号議案	正会員入会の承認について
		第15号議案	嘱託職員雇用取扱要綱及び臨時職員雇用取扱要綱の一部改正（案）について
		第16号議案	未収金の雑損処理について
10/30	第 7回	第17号議案	正会員入会の承認について
		第18号議案	職員賃金規程の一部改正（案）について
		第19号議案	令和6年度 時間換算単価表（案）について
11/27	第 8回	第20号議案	正会員入会の承認について
		第21号議案	職員賃金規程等の一部改正（案）の承認について
		第22号議案	令和5年度 収支補正予算[第1号]（案）の承認について
12/25	第 9回	第23号議案	正会員入会の承認について
		第24号議案	入退会手続要領の制定（案）の承認について
1/29	第10回	第25号議案	正会員入会の承認について
2/26	第11回	第26号議案	正会員入会の承認について
3/25	第12回	第27号議案	正会員入会の承認について
		第28号議案	令和5年度 収支補正予算[第2号]（案）の承認について
		第29号議案	令和6年度 事業計画（案）の承認について
		第30号議案	令和6年度 収支予算（案）の承認について
		第31号議案	令和6年度 資金調達及び設備投資の見込み（案）について
		第32号議案	財務規程の一部改正（案）の承認について
		第33号議案	事務局規程の一部改正（案）の承認について
第34号議案	保存期間経過書類の廃棄について		

監事会

日付	内容
5/16	令和5年度監査（令和4年度事業）
11/16	令和5年度上期監査（令和5年度上期事業）

総務地域委員会

日付	活動区分	活動内容
12/18	委員会	令和5年度 全体ボランティア計画（案）について 令和5年度 新規採用職員募集（案）について
3/13	委員会	令和6年度 事業計画（案）について 令和6年度 収支予算書（案）について 令和6年度 資金調達及び設備投資の見込みについて 財務規程の一部改正（案）について 事務局規程の一部改正（案）について

ボランティア活動

日付	活動区分	活動内容
8/5	地域班活動	形埜小学校校庭・校舎周り草刈（形埜東・西地域班）
11/13	地域班活動	美合新町公民館部屋清掃（美合地域班）
11/25	地域班活動	岩津市民センター屋外清掃（岩津・恵田地域班）
12/10	地域班活動	秦梨市民ホーム屋外清掃（秦梨・生平地域班）
1/20	地域班活動	大門学区市民ホーム屋外清掃（大門地域班）
3/16	地域班活動	六ツ美地域交流センター分館悠紀の里草取（六ツ美南地域班）

広報委員会

日付	活動区分	活動内容
4月	広報活動	市役所窓口封筒広告32,000枚、電柱広告
5月	広報活動	岡崎市役所東庁舎1階広告塔への掲示
10月	広報活動	岡崎市役所窓口モニター広告
随時	委員会関係	各号とも行事開催時の写真撮影、原稿依頼 表紙掲載用の写真撮影
4/5	委員会	シルバーだより115号 最終校正
4/26	委員会	前号の反省 シルバーだより116号
6/7		編集会議（定時総会事業報告、収支決算、退任新任役員の紹介、「岡崎観光きらり百選」をたずねて、令和5年10月よりインボイス制度が施工されます、令和5年度世話人連絡員名簿、健康シリーズ「怖い腎臓病」、安全一口メモ、こちら事務局、編集後記、女性委員会寄付報告）
6/27		
7/4		
8/2	委員会	前号の反省 シルバーだより117号
9/6		編集会議（委員会活動報告、委員会メンバー、令和4年度の障害事故と注意点、職場紹介「岡崎市社会福祉センター施設管理業務」、健康シリーズ「腰痛肩こり首のコリを解消する療法について」、「岡崎観光きらり百選」をたずねて、安全一口メモ、こちら事務局、編集後記）
9/22		
10/3		
10/3	委員会	前号の反省 シルバーだより118号
11/8		編集会議（新春挨拶会長・市長、新春の抱負会員6名、シルバーについてQ・A、健康シリーズ「健康で長生きする生活習慣について」、新年特別企画難問クイズコーナー、愛知県シルバー人材センター連合会 事業推進交流大会、安全一口メモ、こちら事務局、編集後記）
11/22		
12/1		
1/24	委員会	前号の反省 シルバーだより119号
3/6		編集会議（令和6年度事業計画及び収支予算、地域班活動だより、全体ボランティア、委員会活動報告、Smile to Smileのご紹介、市長表敬訪問、こちら事務局、編集後記、事務局職員紹介）
3/27		

事業開拓委員会

日付	活動区分	活動内容
9/19	委員会①	協議内容：年間計画の作成
10/25	PR活動①	ポスティング活動
10/26		上地・美合・竜美方面 1800枚
11/7	準備作業	ぬかたまつり配布用ちらし準備
11/12	PR活動②	ぬかたまつり会場でのちらし配布
1/25	委員会②	協議内容：ポスティング活動について
2/3	PR活動③	高齢者センターまつりでのちらし配布 400枚
2/28	PR活動④	ポスティング活動②
2/29		大型ショッピングセンター周辺 1800枚

縁joy委員会

日付	活動区分	活動内容
8/9	委員会	委員会の名称を「女性委員会」から「縁joy委員会」へ変更
9/13	委員会	今後の講座等の計画について（計画）
10/4	委員会	今後の講座等の計画について
11/15	委員会	11月、12月開催講座 打合せ
11/20	健康講座	健康講座「エクササイズ&ウォーキング」（参加者数：18名） 講師：アシックススポーツファシリティーズ株式会社
12/27	生活講座	特殊詐欺対策防犯教室&交通安全講話（参加者数：28名） 講師：愛知県警察 防犯活動専門チーム「のぞみ」 岡崎警察署 交通課 交通専門係
1/16	健康講座	健康講座「腰痛予防教室」（参加者：37名） 講師：株式会社栄光会
2/7	委員会	ボランティア活動、講座（R6.4開催）について
3/1	委員会	ボランティア活動準備
3/19	ボランティア	ボランティア活動 台ふき作成（参加者：8名）

研修安全委員会

日付	活動区分	活 動 内 容
6/19	パトロール	県シ連安全適正就業パトロール 屋内外清掃 現場4か所
9/29	委員会①	事故発生状況報告 委嘱状交付 令和5年度活動計画案について、広報たより掲載記事について 安全就業パトロールについて、接遇・福祉研修について
11/1	パトロール	安全就業パトロール 剪定・除草・清掃 現場5か所
11/6	パトロール	安全就業パトロール 清掃・カート・剪定等 現場4か所
11/28	研修	第1回接遇・福祉研修（1日目）
11/29	研修	第1回接遇・福祉研修（2日目）
1/31	委員会②	事故発生状況報告 秋の安全就業パトロール結果報告、冬の安全就業パトロールについて 第1回接遇・福祉研修報告、第2回接遇・福祉研修の開催について 令和6年度安全スローガン募集について
2/16	パトロール	安全就業パトロール 屋外清掃・カート整理 現場4か所
2/19	パトロール	安全就業パトロール かご整理・カート整理 現場5か所
3/12	研修	第2回接遇・福祉研修（拠点回収業務会員対象）
3/13	研修	第2回接遇・福祉研修（カート整理業務会員対象）

派遣事業 衛生委員会

日付	活動区分	活 動 内 容
4/13	委員会①	協議内容：派遣先パトロールについて、春の交通安全運動について
4/26	パトロール①	派遣先パトロール：現場確認1か所
5/11	委員会②	協議内容：春の交通安全運動について、健康づくり強化月間について
6/8	委員会③	協議内容：健康づくり強化月間について
7/13	委員会④	協議内容：夏季無災害運動について、派遣先パトロールについて
7/27	パトロール②	派遣先パトロール：現場確認1か所
8/3	委員会⑤	協議内容：派遣先パトロールについて
9/14	委員会⑥	協議内容：派遣先パトロールについて
10/12	委員会⑦	協議内容：秋の交通安全運動について
10/27	パトロール③	派遣先パトロール：現場確認2か所
11/2	委員会⑧	協議内容：派遣先パトロールについて、秋の交通安全運動について
12/14	委員会⑨	協議内容：年末年始無災害運動について
1/11	委員会⑩	協議内容：派遣先パトロールについて、年末年始無災害運動について
1/30	パトロール④	派遣先パトロール：現場確認1か所
2/8	委員会⑪	協議内容：派遣先パトロールについて
3/14	委員会⑫	協議内容：次年度計画について

令和5年度一般行事

内 容	日 付
入会説明会 1 2回	参加延べ336名（岡崎市社会福祉センター シルバー人材センター会議室） （額田支所 偶数月のみ） 4/6, 5/11, 6/1, 7/6, 8/3, 9/7, 10/5, 11/2, 12/7, 1/4, 2/1, 3/7
新会員研修会 1 2回	参加延べ167名（岡崎市社会福祉センター シルバー人材センター会議室） 4/7, 5/12, 6/12, 7/7, 8/21, 9/11, 10/10, 11/14, 12/11, 1/15, 2/13, 3/11
県シ連等 会議、研修 西三河ブロック	（名古屋市他） 4/26安全適正推進員研修会、7/24新任役員研修会 6/16・8/29派遣連絡会議、6/19安全パトロール、11/21トップセミナー 9/21西三河ブロック経理研修、10/26、2/5事務局長会議 7/28東海シルバー職員研修会、10/2, 3県シ連剪定講習 1/26事務局長研修、2/8, 9中堅職員研修、2/21職員課題研修 （岡崎市） 1/23三河会 研修会、7/23、3/8西三河ブロック会長・事務局長研修会
外部研修	（市内他） 8/8安全運転管理者講習、8/22NRI ユーザー研修会 6/21、3/7, 19派遣元責任者講習
花園生きがいセンター	（恵田町） 9/22・3/22消防訓練
総会、大会	6/9東海シルバー連絡協議会総会、7/5安全適正就業推進大会 6/20県シ連定時総会、6/22全シ協定時総会 10/17事業推進交流大会
検査、来局等	8/24ミクス取材、10/24豊川市シルバー人材センター 10/27、31安城市シルバー人材センター 11/30産業雇用安定センター

事業実施状況報告書

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

令和5年4月～令和6年3月

男女別会員登録状況

	前年度末 会員数	当年度 入会員数	当年度 退会員数	当年度末 会員数
男	812	136	132	816
女	214	31	36	209
計	1,026	167	168	1,025

職業分類別会員登録状況

	専門的・ 技術的職業	事務的職業	販売の職業	サービスの 職業	農林漁業 の職業	生産工程 の職業	輸送・機械 運転の職業	建設・採掘 の職業	運搬・清掃・ 包装等の職業
男	5	40	4	256	53	11	2	20	425
女	0	18	3	41	5	6	0	0	136
計	5	58	7	297	58	17	2	20	561

入退会理由

	今年度入会者の入会理由						今年度退会者の退会理由								
	生きがい 社会参加	仲間作り	時間的余裕	健康 維持増進	経済的理由	その他	病気 (本人)	その他で 就職	死亡	希望する 仕事なし	就業機会 なし	家庭の事情 (介護等)	加齢	運営に対 する不満	その他
男	24	13	32	32	31	4	59	13	8	4	0	28	13	0	7
女	8	1	4	11	7	0	10	5	0	3	0	11	5	0	2
計	32	14	36	43	38	4	69	18	8	7	0	39	18	0	9

平均年齢等

	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	75.2	93	61
女	75.1	89	61
計	75.1	93	61

就業実人員就業率

	請負・委託		派遣	合計 (派遣会員除く)	
	実人員	%	実人員	実人員	%
男	764	93.6%	62	806	98.8%
女	207	99.0%	11	212	101.4%
計	971	94.7%	73	1,018	99.3%

合算事業実績

事業区分	契約金額
請負・委任実績	535,024,182
派遣事業実績	56,560,418
計	591,584,600

事業実績

	受託 件数	就業人員			契約金額			
		実人員	延実人員	延日人員	配分金	材料費等・他	事務費	計
公共事業	900		5,809	38,675	158,091,388	7,648,201	20,187,274	185,926,863
民間事業	企業等	1,984	7,663	53,092	249,518,423	3,151,529	29,844,744	282,514,696
	家庭	2,928	5,568	7,885	56,978,052	4,143,293	5,374,178	66,495,523
	独自事業	9	22	24	77,923	1,210	7,967	87,100
	小計	4,921	13,253	61,001	306,574,398	7,296,032	35,226,889	349,097,319
合計	5,821	971	19,062	99,676	464,665,786	14,944,233	55,414,163	535,024,182

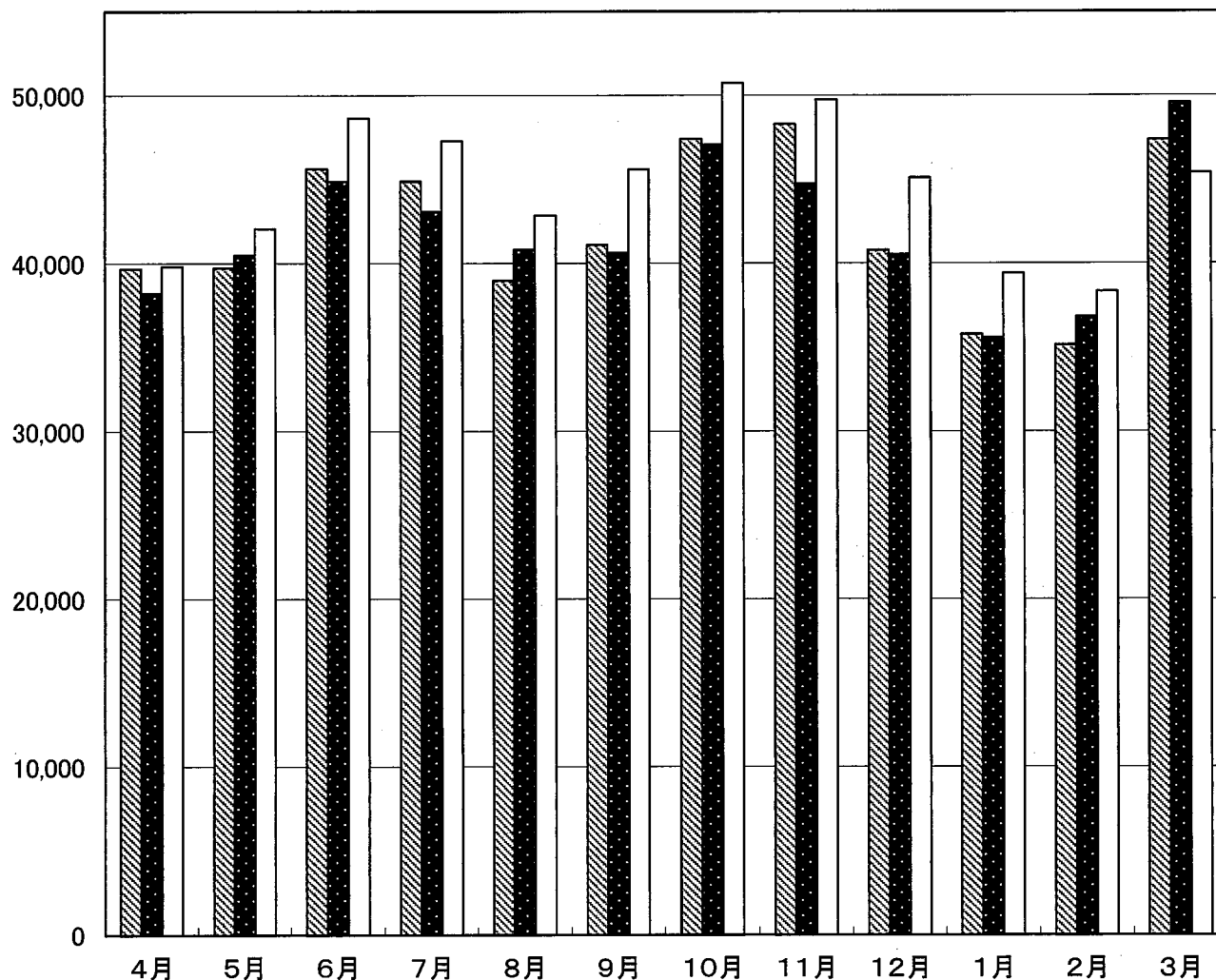
職業分類別就業実績

職業分類	主な仕事内容	公共事業		民間事業		独自事業		合計	
		延日人員	配分金	延日人員	配分金	延日人員	配分金	延日人員	配分金
事務的職業	検針、宛名書き	1,399	7,813,184	169	571,021	0	0	1,568	8,384,205
サービスの職業	施設・駐車場整理	16,848	92,590,003	4,576	18,417,804	0	0	21,424	111,007,807
農林漁業の職業	剪定、緑化管理	113	2,137,564	2,971	32,989,451	0	0	3,084	35,127,015
生産工程の職業	刃物研ぎ、給水検査	10,248	2,367,288	328	309,773	24	77,923	10,600	2,754,984
建設・採掘の職業	大工、転倒防止金具取付	0	0	142	704,464	0	0	142	704,464
運搬・清掃・包装等の職業	除草、カート整理	10,067	53,183,349	52,791	253,503,962	0	0	62,858	306,687,311
合計		38,675	158,091,388	60,977	306,496,475	24	77,923	99,676	464,665,786

請負・委任事業 契約金額の推移
令和3年度～令和5年度

▨3年度 ■4年度 □5年度

(単位:千円)



(単位:千円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3年度	39,683	39,743	45,636	44,894	38,976	41,097	47,399	48,283	40,800	35,789	35,149	47,353	504,802
4年度	38,224	40,491	44,879	43,081	40,811	40,628	47,066	44,744	40,535	35,556	36,822	49,555	502,392
5年度	39,830	42,072	48,645	47,280	42,871	45,607	50,728	49,745	45,118	39,400	38,333	45,395	535,024
前年比	104.2%	103.9%	108.4%	109.7%	105.0%	112.3%	107.8%	111.2%	111.3%	110.8%	104.1%	91.6%	106.5%

事業実施状況報告書(派遣事業)

公益社団法人愛知県シルバー人材センター連合会 岡崎市事務所

令和5年4月～令和6年3月

事業実績

	受注件数 (件)	契約金額(円)			
		会員賃金	手数料等	合計	
仕事の 分類別 実績	管理的職業	0	0	0	0
	専門的・技術的職業	2	4,455,602	1,520,845	5,976,447
	事務的職業	9	2,717,858	937,889	3,655,747
	販売の職業	10	8,373,421	2,742,501	11,115,922
	サービスの職業	14	10,064,439	3,558,128	13,622,567
	保安の職業	0	0	0	0
	農林漁業の職業	0	0	0	0
	生産工程の職業	6	2,870,108	854,919	3,725,027
	輸送・機械運転の職業	0	0	0	0
	建設・採掘の職業	0	0	0	0
	運搬・清掃・包装等の職業	23	13,973,074	4,491,634	18,464,708
	計	64	42,454,502	14,105,916	56,560,418
	別 実績 民間	公共事業	2	403,920	138,381
民間事業		62	42,050,582	13,967,535	56,018,117
計		64	42,454,502	14,105,916	56,560,418

会員就業実績

	仕事の分類別 派遣労働登録会員数(人)			派遣就業延人員 (人日)	
	男性	女性	合計		
仕事の 分類別 実績	管理的職業	0	0	0	
	専門的・技術的職業	2	0	2	755
	事務的職業	9	3	12	668
	販売の職業	3	2	5	1,951
	サービスの職業	47	1	48	1,750
	保安の職業	0	0	0	0
	農林漁業の職業	8	0	8	0
	生産工程の職業	2	0	2	555
	輸送・機械運転の職業	1	0	1	0
	建設・採掘の職業	5	0	5	0
	運搬・清掃・包装等の職業	44	9	53	3,095
	計	121	15	136	8,774
	派遣就業実人員(人)	53			

派遣期間別受注件数

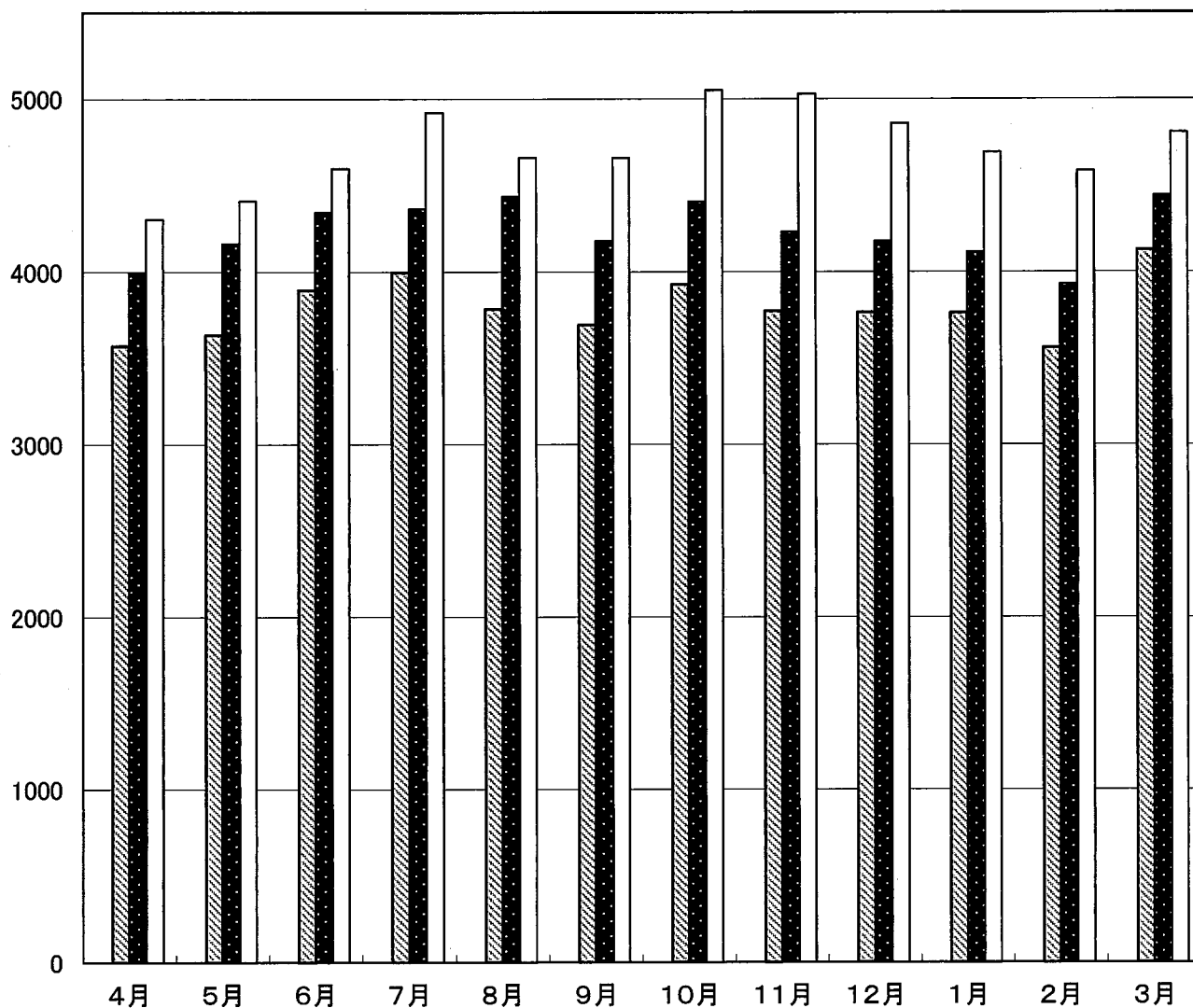
分類	件数
10日未満	0
10日以上1か月未満	0
1か月以上3か月未満	2
3か月以上6か月未満	2
6か月以上	49
合計	53

派遣事業 契約金額の推移

令和3年度～令和5年度

(単位:千円)

▨3年度 ■4年度 □5年度



(単位:千円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
3年度	3,571	3,635	3,894	3,995	3,784	3,691	3,927	3,772	3,764	3,762	3,559	4,127	45,481
4年度	3,995	4,163	4,343	4,365	4,436	4,176	4,404	4,231	4,176	4,114	3,928	4,440	50,771
5年度	4,304	4,409	4,597	4,921	4,659	4,658	5,049	5,026	4,857	4,691	4,583	4,806	56,560
前年比	107.7%	105.9%	105.8%	112.7%	105.0%	111.5%	114.6%	118.8%	116.3%	114.0%	116.7%	108.2%	111.4%

第2号議案

令和5年度決算の承認について

令和5年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター収支計算書及び財務諸表について、定款第13条第4号及び第43条第1項の規定により総会の承認を求めます。

令和6年6月23日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会 長 鈴 木 保 光

収支計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	548,000,000	533,659,282	14,340,718
受託事業収益	548,000,000	533,659,282	14,340,718
労働者派遣事業等受託収益	7,400,000	7,052,966	347,034
労働者派遣事業等受託収益	7,400,000	7,052,966	347,034
介護予防日常生活支援総合事業収益	2,800,000	1,364,900	1,435,100
介護予防保険報酬収益	2,000,000	947,430	1,052,570
介護予防利用者負担金収益	800,000	417,470	382,530
職業紹介事業受託収益	50,000	0	50,000
職業紹介事業受託収益	50,000	0	50,000
指定管理委託料収益	17,176,000	17,153,141	22,859
指定管理委託料収益	17,176,000	17,153,141	22,859
受取会費	3,600,000	3,409,000	191,000
正会員受取会費	3,600,000	3,409,000	191,000
受取補助金等	46,579,000	46,579,000	0
受取連合交付金	15,029,000	15,029,000	0
受取(市)補助金	31,550,000	31,550,000	0
特定資産運用益	40,000	394	39,606
特定資産受取利息	40,000	394	39,606
雑収益	343,000	226,550	116,450
受取利息	1,000	0	1,000
雑収益	342,000	226,550	115,450
経常収益計	625,988,000	609,445,233	16,542,767
(2) 経常費用			
事業費	616,406,000	595,464,023	20,941,977
支払配分金	477,840,000	464,665,786	13,174,214
支払材料費等	15,000,000	13,896,626	1,103,374
給料手当	55,451,000	51,688,441	3,762,559
臨時雇賃金	10,136,000	9,510,111	625,889
法定福利費	9,002,000	8,491,643	510,357
退職給付費用	2,389,000	2,208,074	180,926
福利厚生費	205,000	202,640	2,360
会議費	467,000	138,412	328,588
旅費交通費	1,399,000	1,079,280	319,720
通信運搬費	3,985,000	3,371,793	613,207
減価償却費	590,000	589,245	755
什器備品費	4,226,000	3,338,609	887,391
消耗品費	2,652,000	2,614,319	37,681
修繕費	1,430,000	1,215,798	214,202
印刷製本費	1,223,000	883,135	339,865
光熱水料費	3,200,000	2,816,795	383,205
賃借料	1,294,000	1,039,742	254,258
保険料	4,158,000	4,102,200	55,800
諸謝金	1,047,000	907,656	139,344
租税公課	9,710,000	12,135,400	△ 2,425,400
委託費	10,162,000	10,059,999	102,001
教材費	50,000	19,360	30,640
訓練委託費	70,000	14,000	56,000
支払手数料	520,000	416,465	103,535
消耗備品費	100,000	0	100,000
雑費	100,000	58,494	41,506

収支計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
管理費	9,582,000	9,025,869	556,131
役員報酬	2,728,000	2,583,988	144,012
給料手当	3,285,000	3,197,170	87,830
法定福利費	787,000	787,000	0
退職給付費用	87,000	87,000	0
福利厚生費	15,000	7,898	7,102
会議費	94,000	65,858	28,142
役員等旅費交通費	40,000	25,560	14,440
通信運搬費	250,000	218,130	31,870
減価償却費	59,000	58,709	291
消耗品費	360,000	345,684	14,316
印刷製本費	126,000	93,390	32,610
光熱水料費	160,000	132,620	27,380
賃借料	160,000	142,962	17,038
保険料	12,000	11,650	350
諸謝金	125,000	92,310	32,690
租税公課	410,000	410,000	0
支払負担金	313,000	275,100	37,900
委託費	470,000	467,586	2,414
雑費	101,000	23,254	77,746
経常費用計	625,988,000	604,489,892	21,498,108
評価損益等調整前当期経常増減額	0	4,955,341	△ 4,955,341
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	4,955,341	△ 4,955,341
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	4,955,341	△ 4,955,341
一般正味財産期首残高	80,698,495	80,698,495	0
一般正味財産期末残高	80,698,495	85,653,836	△ 4,955,341
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	80,698,495	85,653,836	△ 4,955,341

収 支 計 算 書 (注記)

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	20,365,000	18,362,520	2,002,480
退職給付引当資産取崩収入	364,000	362,520	1,480
減価償却引当資産取崩収入	1,000	0	1,000
財政運営資金積立資産取崩収入	20,000,000	18,000,000	2,000,000
投資活動収入計	20,365,000	18,362,520	2,002,480
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	500,000	173,595	326,405
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	500,000	173,595	326,405
事務所移転整備備品購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	26,984,000	24,982,514	2,001,486
退職給付引当資産取得支出	1,335,000	1,334,560	440
減価償却引当資産取得支出	649,000	647,954	1,046
財政運営資金積立資産取得支出	20,000,000	18,000,000	2,000,000
インボイス租税対応準備資金取得	5,000,000	5,000,000	0
投資活動支出計	27,484,000	25,156,109	2,327,891
投資活動収支差額	△ 7,119,000	△ 6,793,589	△ 325,411
【財務活動収支の部】			
<財務活動収入>			
財務活動収入計	0	0	0
<財務活動支出>			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 7,119,000	△ 6,793,589	△ 325,411

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	533,659,282	500,242,821	33,416,461
受取配分金	0	443,462,577	△ 443,462,577
受取材料費等	0	12,849,671	△ 12,849,671
受取事務費	0	43,930,573	△ 43,930,573
受託事業収益	533,659,282	0	533,659,282
労働者派遣事業等受託収益	7,052,966	6,769,497	283,469
労働者派遣事業等受託収益	7,052,966	6,769,497	283,469
介護予防日常生活支援総合事業収益	1,364,900	2,149,700	△ 784,800
介護予防保険報酬収益	947,430	1,574,740	△ 627,310
介護予防利用者負担金収益	417,470	574,960	△ 157,490
指定管理委託料収益	17,153,141	16,748,918	404,223
指定管理委託料収益	17,153,141	16,748,918	404,223
受取会費	3,409,000	3,299,000	110,000
正会員受取会費	3,409,000	3,299,000	110,000
受取補助金等	46,579,000	46,679,000	△ 100,000
受取連合交付金	15,029,000	15,329,000	△ 300,000
受取(市)補助金	31,550,000	31,350,000	200,000
特定資産運用益	394	445	△ 51
特定資産受取利息	394	445	△ 51
雑収益	226,550	91,074	135,476
雑収益	226,550	91,074	135,476
経常収益計	609,445,233	575,980,455	33,464,778
(2) 経常費用			
事業費	595,464,023	562,636,577	32,827,446
支払配分金	464,665,786	444,784,077	19,881,709
支払材料費等	13,896,626	10,224,038	3,672,588
給料手当	51,688,441	52,477,388	△ 788,947
臨時雇賃金	9,510,111	10,112,407	△ 602,296
法定福利費	8,491,643	8,285,791	205,852
退職給付費用	2,208,074	4,871,461	△ 2,663,387
福利厚生費	202,640	183,016	19,624
会議費	138,412	49,148	89,264
旅費交通費	1,079,280	1,014,560	64,720
通信運搬費	3,371,793	3,239,456	132,337
減価償却費	589,245	1,266,566	△ 677,321
什器備品費	3,338,609	212,202	3,126,407
消耗品費	2,614,319	2,679,344	△ 65,025
修繕費	1,215,798	1,166,572	49,226
印刷製本費	883,135	1,049,070	△ 165,935
光熱水料費	2,816,795	3,012,475	△ 195,680
賃借料	1,039,742	1,248,645	△ 208,903
保険料	4,102,200	3,800,820	301,380
諸謝金	907,656	872,290	35,366
租税公課	12,135,400	3,679,510	8,455,890
委託費	10,059,999	8,080,143	1,979,856
教材費	19,360	133,843	△ 114,483
訓練委託費	14,000	22,000	△ 8,000
支払手数料	416,465	0	416,465
消耗備品費	0	80,439	△ 80,439
雑費	58,494	91,316	△ 32,822

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	9,025,869	8,164,631	861,238
役員報酬	2,583,988	2,485,163	98,825
給料手当	3,197,170	2,351,977	845,193
法定福利費	787,000	643,809	143,191
退職給付費用	87,000	282,364	△ 195,364
福利厚生費	7,898	10,196	△ 2,298
会議費	65,858	38,488	27,370
役員等旅費交通費	25,560	3,880	21,680
通信運搬費	218,130	238,406	△ 20,276
減価償却費	58,709	62,918	△ 4,209
消耗品費	345,684	382,218	△ 36,534
印刷製本費	93,390	110,000	△ 16,610
光熱水料費	132,620	144,284	△ 11,664
賃借料	142,962	170,633	△ 27,671
保険料	11,650	11,650	0
諸謝金	92,310	117,130	△ 24,820
租税公課	410,000	392,190	17,810
支払負担金	275,100	300,600	△ 25,500
委託費	467,586	389,136	78,450
雑費	23,254	29,589	△ 6,335
經常費用計	604,489,892	570,801,208	33,688,684
評価損益等調整前当期經常増減額	4,955,341	5,179,247	△ 223,906
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	4,955,341	5,179,247	△ 223,906
2. 經常外増減の部			
經常外費用計	0	1	△ 1
当期經常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	4,955,341	5,179,246	△ 223,905
一般正味財産期首残高	80,698,495	75,519,249	5,179,246
一般正味財産期末残高	85,653,836	80,698,495	4,955,341
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	85,653,836	80,698,495	4,955,341

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	49,587,833	57,748,592	△ 8,160,759
未収金	47,047,516	47,223,422	△ 175,906
立替金	65,444	29,928	35,516
前払金	75,320	231,000	△ 155,680
流動資産合計	96,776,113	105,232,942	△ 8,456,829
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	26,683,475	25,711,435	972,040
減価償却引当資産	7,739,158	7,091,204	647,954
財政運営資金積立資産	24,990,879	24,990,879	0
インボイス租税対応準備積立資産	8,000,000	3,000,000	5,000,000
特定資産合計	67,413,512	60,793,518	6,619,994
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	2,541,095	2,544,909	△ 3,814
什器備品	434,790	279,325	155,465
ソフトウェア	2,340,800	2,926,000	△ 585,200
建物附属設備	612,150	652,960	△ 40,810
預託金	57,600	57,600	0
その他固定資産合計	5,986,435	6,460,794	△ 474,359
固定資産合計	73,399,947	67,254,312	6,145,635
資産合計	170,176,060	172,487,254	△ 2,311,194
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	53,675,339	62,399,913	△ 8,724,574
前受金	2,589,001	2,391,000	198,001
預り金	1,574,409	1,286,411	287,998
流動負債合計	57,838,749	66,077,324	△ 8,238,575
2. 固定負債			
退職給付引当金	26,683,475	25,711,435	972,040
固定負債合計	26,683,475	25,711,435	972,040
負債合計	84,522,224	91,788,759	△ 7,266,535
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	85,653,836	80,698,495	4,955,341
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(40,730,037)	(35,082,083)	(5,647,954)
正味財産合計	85,653,836	80,698,495	4,955,341
負債及び正味財産合計	170,176,060	172,487,254	△ 2,311,194

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
退職給付引当資産	25,711,435	1,334,560	362,520	26,683,475
減価償却引当資産	7,091,204	647,954		7,739,158
財政運営資金積立資産	24,990,879	18,000,000	18,000,000	24,990,879
インボイス租税対応準備積立資産	3,000,000	5,000,000		8,000,000
合 計	60,793,518	24,982,514	18,362,520	67,413,512

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
退職給付引当資産	26,683,475	(0)	(0)	(26,683,475)
減価償却引当資産	7,739,158	(0)	(7,739,158)	(0)
財政運営資金積立資産	24,990,879	(0)	(24,990,879)	(0)
インボイス租税対応準備積立資産	8,000,000	(0)	(8,000,000)	(0)
合 計	67,413,512	(0)	40,730,037	26,683,475

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	8,693,915	6,152,820	2,541,095
什器備品	1,313,498	878,708	434,790
ソフトウェア	2,926,000	585,200	2,340,800
建物附属設備	734,580	122,430	612,150
預託金	57,600	0	57,600
合 計	13,725,593	7,739,158	5,986,435

5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金の 名 称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
運営補助金	国	0	15,029,000	15,029,000	0	
運営補助金	市	0	31,550,000	31,550,000	0	
合計		0	46,579,000	46,579,000	0	

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金 岡崎信用金庫本店	運転資金	47,084,316
預金	普通預金 あいち三河農協額田支店	運転資金	2,503,517
未収金		請負代金及び派遣事業手数料の未収金	47,047,516
立替金		労働保険料立替金等	65,444
前払金		次年度業務材料費の先払い	75,320
流動資産合計			96,776,113
(固定資産)			
特定資産			
退職給付引当資産	普通預金 岡崎信用金庫本店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	6,683,475
退職給付引当資産	定期預金 岡崎信用金庫本店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	10,000,000
退職給付引当資産	定期預金 あいち三河農協額田支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている。	10,000,000
財政運営資金積立資産	普通預金 岡崎信用金庫本店	事業運営のための資産	24,990,879
減価償却引当資産	普通預金 岡崎信用金庫本店	車両、ソフトウェア等の買替時の財源とするために積み立てている資産として管理されている。	7,739,158
インボイス租税 対応準備積立資産	普通預金 岡崎信用金庫本店	インボイス開始に伴う多額の消費税租税負担支払に対応するために積み立てている資産として管理されている。	8,000,000
その他固定資産			
車両運搬具7台		公益目的保有財産として、請負委託等の各事業に使用している共有財産である。公益資産2,415,257円法人資産125,838円	2,541,095
什器備品	物置等	公益目的保有財産であり、各事業及び業務管理に使用している共有財産である。公益資産434,790円法人資産0円	434,790
ソフトウェア	エイジレス80	公益目的保有財産であり、各事業及び業務管理に使用している共有財産である。公益資産2,106,720円法人資産234,080円	2,340,800
建物附属設備	事務所LAN配線設備	本部事務局のOAフロア回線	612,150
預託金	車両運搬具	車両運搬具のリサイクル預託金	57,600
固定資産合計			73,399,947
資産合計			170,176,060
(流動負債)			
未払金		会員配分金、消費税、請求代金等	53,675,339
前受金		次年度会費の前受金、請負代金前受金	2,589,001
預り金		社会保険料等の預り金	1,574,409
流動負債合計			57,838,749
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支払いに備える。	26,683,475
固定負債合計			26,683,475
負債合計			84,522,224
正味財産			85,653,836
負債及び正味財産合計			170,176,060

監査報告書

令和6年5月16日

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木 保光 殿

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

監事 牧野 正高 ⑩

監事 中根 かおり ⑩

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の業務及び会計に関して監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及び内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第3号議案

定款の一部変更について

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター定款の一部変更について、定款第46条第1項の規定により総会の決議を求めます。

令和6年6月23日提出

公益社団法人 岡崎市シルバー人材センター
会 長 鈴 木 保 光

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
定款変更条項及び変更理由

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター定款の一部を別紙新旧対照表のとおり変更する。

附 則

この定款は、令和7年1月1日から施行する。

[変更条項]

第6条【入会】

[変更理由]

入会申込時の取得情報の適正化とともに、新会員の就業促進のため、従来の入会承認手続の合理化を図り、入会承認権限を理事会から会長に委ね、承認した場合は次回の理事会に報告する手続に改める必要がある。

[特別決議]

理事会承認後の定時総会において、全会員の3分の2以上の賛成承認を得なければならない。

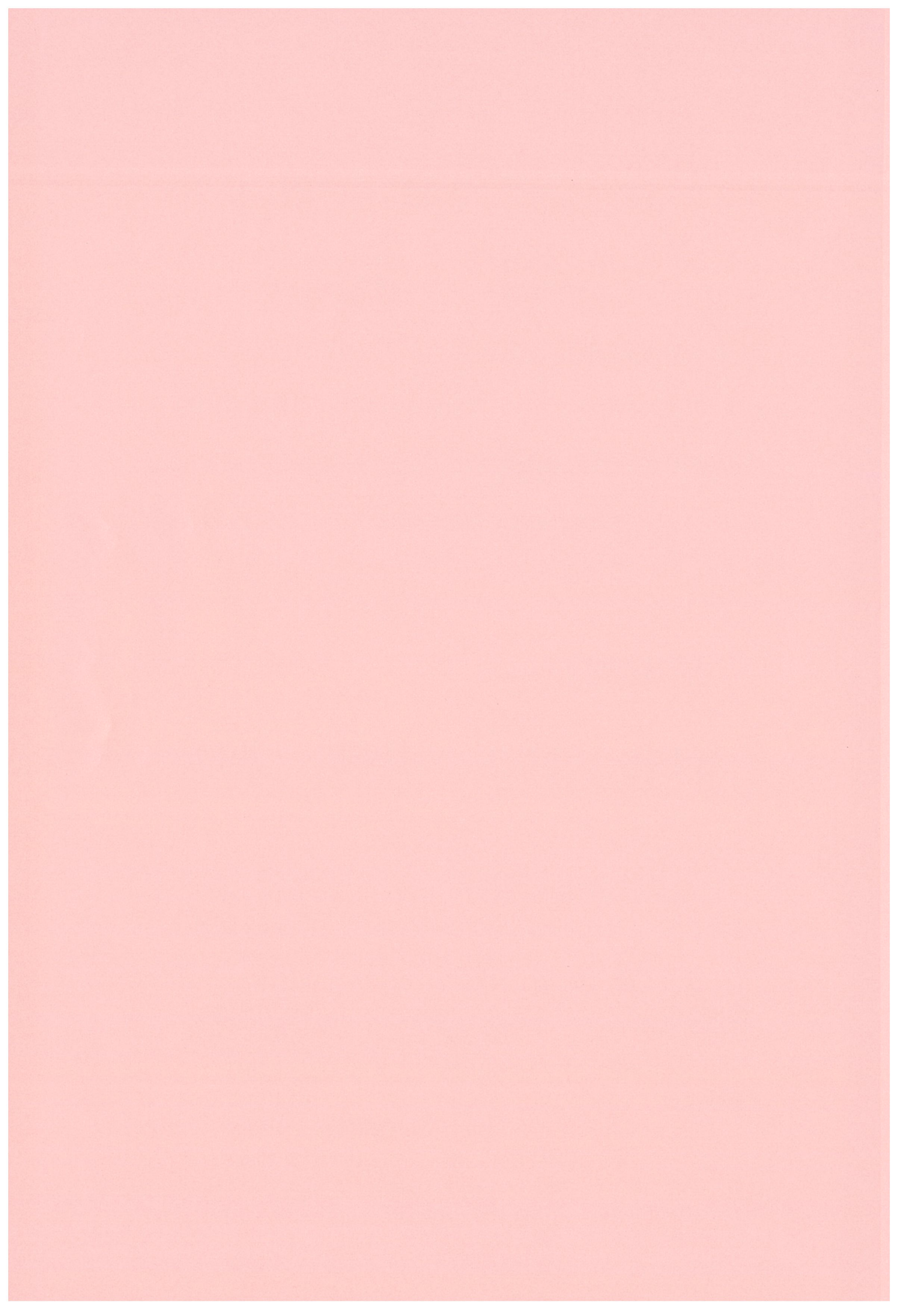
※一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）第49条
第2項第4号該当

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター定款 新旧対照表

新 (改正案)	旧【現行】
<p>公益社団法人岡崎市シルバー人材センター定款 (抄)</p> <p>第2章 会員 第5条 略</p> <p>【入会】 第6条 正会員又は賛助会員として入会しようとする者は、理事会において別に定める入会申込書を会長に提出して、承認を受けなければならない。</p> <p>2 <u>会長は、前項の規定により承認をしたときは、次の理事会においてこれを報告しなければならない。</u></p> <p>附 則 <u>この定款は、令和7年1月1日から施行する。</u></p>	<p>公益社団法人岡崎市シルバー人材センター定款 (抄)</p> <p>第2章 会員 第5条 略</p> <p>【入会】 第6条 正会員又は賛助会員として入会しようとする者は、理事会において別に定める入会申込書を会長に提出して、<u>理事会の承認を受けなければならない。</u></p> <p>2 <u>入会は、理事会においてその可否を決定し、これを本人に通知するものとする。</u></p>

メモ

A series of horizontal dashed lines for writing notes.



令和6年度 スローガン

目 標

1. 会員増強策の強化（会員の拡大と若返りを目指して）
2. 一人一人がセールスマン（地域や企業等へのPRの徹底）
3. 事故ゼロを目指した取組強化（転落・転倒事故防止の強化）
4. ボランティア活動の強化（一会員一ボランティア活動への取組実施）

基本理念

自主

自立

共働

共助

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

- ・ 本部 〒444-0802 岡崎市美合町字五本松 68 番地 12
岡崎市社会福祉センター 2 階
TEL (0564) 47-7380 FAX (0564) 47-7385
- ・ 額田支所 〒444-3622 岡崎市檜山町字山ノ神 21 番地 1
岡崎市額田センター 2 階
TEL (0564) 82-3588 FAX (0564) 82-3591
- ・ 花園支所 〒444-2107 岡崎市恵田町字東三山 108 番地 11
岡崎市花園高齢者生きがいセンター内
TEL (0564) 45-8306 FAX (0564) 45-8309

ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/okazaki/index>

メールアドレス okazaki@sjc.ne.jp